

令和3年度静岡市協働パイロット事業活動計画

あそびのひろば事務局

タイトル

学校との協働を軸に別室登校している子どもの居場所づくり事業

骨格

- A、別室登校している子ども達の様子に寄り添い、安全面に配慮した一日を通した見守り業務。
B、別室に派遣される人材を、あそびのひろばや居場所情報収集会等を通じ関係性を築く。

事業計画

- A、別室登校している子ども達の様子に寄り添い、安全面に配慮した一日を通した見守り業務。

【事業内容】

千代田小学校では、登校はしているものの教室には入れない子が居ることの出来る別室「くすの木ルーム」があります。この別室内での取り組みから居場所づくりを進めます。

- 1、くすの木ルームにくる子の安全面を配慮しつつ、一日を通じて見守りします。
- 2、学校の教育活動と事業での見守り活動のよりよい分担について模索します。
- 3、見守りの中での子どもの状況や変化について、日常的に学校と情報交換します。
- 4、令和4年3月末頃、学校と事業の報告会を行い内容をまとめたものを市に提出します。

【活動日時】

週に数回 9時から15時 (打ち合わせ等ある場合は16時迄)

基本的には1人体制、又は必要があれば同日2人体制

【事業効果】

「くすの木ルーム」に一日を通して子ども達を見守る人が常駐する事で、子ども達に安心感を与えます。

安心安全面に配慮し、子ども達を突然の危険な事から守ります。子ども達の困り事や心配事にすぐに対応し、先生にお伝えする事が出来ます。

- B、別室に派遣される人材を、あそびのひろばや居場所情報収集会等を通じ関係性を築く。

【事業内容】

B-1 小・中学生の為の居場所情報収集会の継続開催を致します。情報収集会の目的は、居場所情報の収集と、A項目の子ども達の見守り業務を出来る人材の発掘です。

「小・中学生のための居場所情報収集会」(継続事業)

月一回、期間内で合計9回行います。場所は、主に番町市民活動センターです。参加費無料。

B-2 ホームページを作成し、令和二年度の成果として得られた居場所情報と令和三年度の情報を合わせて、市民の皆様に分かりやすい形で公開します。

ホームページは無料で作成できる簡易のもの、製作費はスタッフの作業代のみで考えています。
尚、HPは完成次第協働課に報告します。